

事前評価個表

整理番号	4
------	---

地域（地区）名	久慈・閉伊川 <small>くじ へいがわ</small>	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	岩手県	対象市町村	宮古市ほか7市町村 <small>みやこし</small>
事業実施期間	H29 ～ H33（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、岩手県の北東部に位置し、青森県と隣接する県北沿岸から東部中央部に及ぶ2市3町3村を包括する。</p> <p>本地区の森林面積は335千ha（森林率89%）、対象民有林は241千ha（森林全体の72%）、うち人工林は82千ha（人工林率34%）となっている。</p> <p>人工林の齢級構成は、Ⅷ～ⅩⅡ齢級が全体の69%を占めており、森林資源は成熟しつつある一方で、間伐が必要なⅣ～Ⅸ齢級の森林が50%を占めており、健全な森林を育成していくうえでも間伐等の森林整備が必要となっている。</p> <p>しかしながら、近年、林業採算性の低下や森林所有者の経営意欲の減退により、手入れが遅れた森林が増加するなど、森林のもつ水源涵養等の公益的機能の発揮に支障をきたすおそれがある。</p> <p>このため、久慈・閉伊川地域森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づき、意欲と実行力を有する林業事業体等による、集約化された計画的な森林施業の実施を促進する必要がある。</p> <p>具体的には、本計画に基づき、本事業による効率的な施業に不可欠な森林作業道の整備と搬出間伐や再造林等の森林整備を一体的・計画的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：3,500ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>総事業費：1,534,752千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C = 6.24 (総便益(B)=14,588,170千円、総費用(C)=2,339,121千円)</p>
評価結果	<p>必要性：森林の公益的機能を高度に発揮させるための再造林や間伐等の計画であることから、必要な計画である。</p> <p>効率性：費用対効果の分析結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：計画的な森林整備により水源涵養や県土保全等の機能の確保に加え、森林作業道の開設等により間伐材の搬出量の増加が期待されることから、有効な計画である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名:森林環境保全整備事業

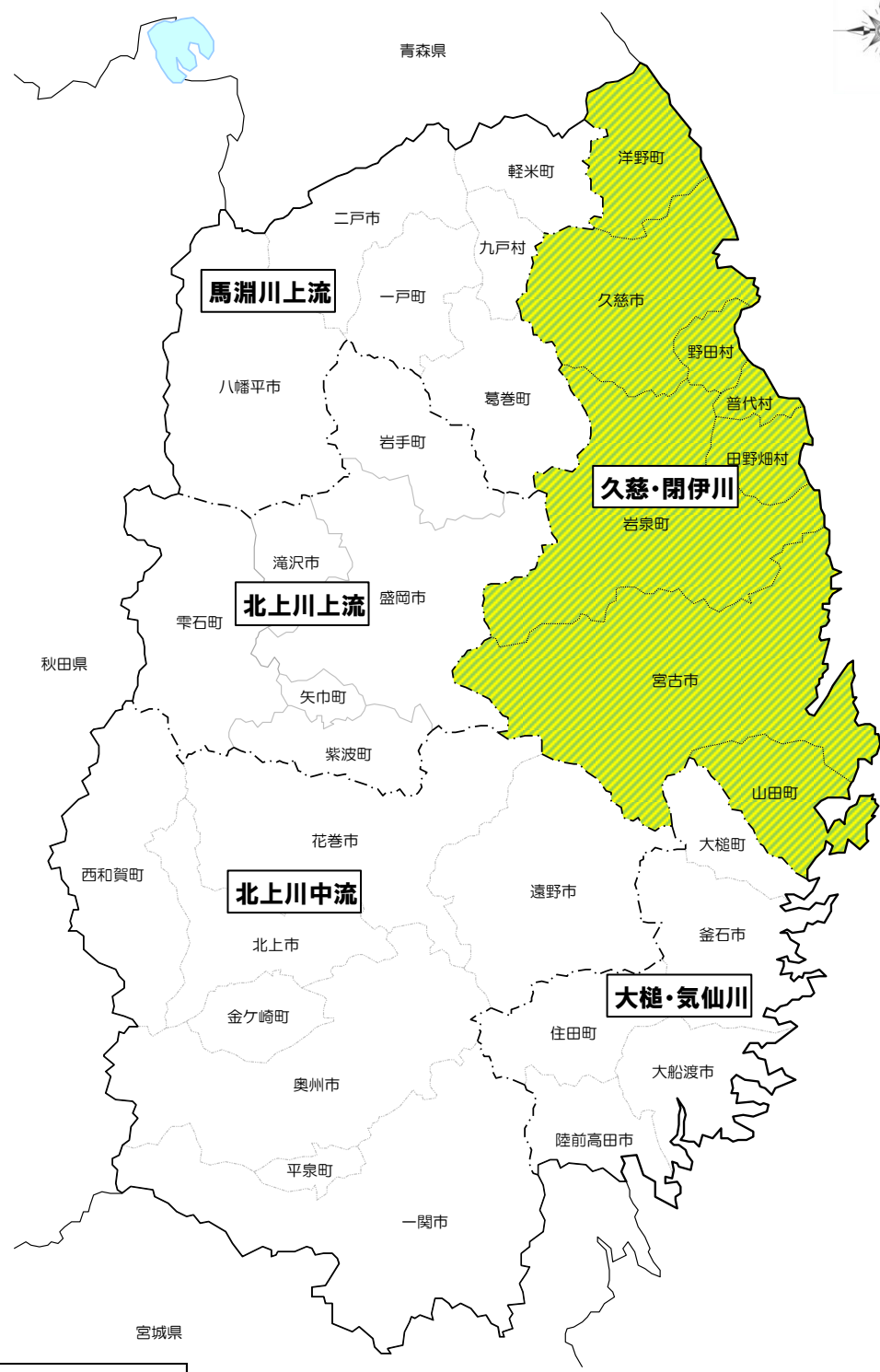
都道府県名:岩手県

地域(地区)名:久慈・閉伊川

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,786,347	
	流域貯水便益	906,649	
	水質浄化便益	2,023,481	
山地保全便益	土砂流出防止便益	4,556,966	
環境保全便益	炭素固定便益	1,663,808	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	1,650,919	
総 便 益 (B)		14,588,170	
総 費 用 (C)		2,339,121	
費用便益比	$B \div C = \frac{14,588,170}{2,339,121} = 6.24$		

森林環境保全整備事業 久慈・閉伊川地域(岩手県)概要図



凡例	
	森林計画区界
	事業区域
	森林整備